

令和6年度

中小企業技術者研修

金属材料技術研修 受講案内

期 間 令和6年10月～12月

〈特 色〉

- ◇本研修は金属材料を利用する立場（設計や加工など）にある若手技術者を対象とし、金属材料技術に関わる基本的事項を扱います。
- ◇金属材料を利用する上で必要な知識を、実用金属の基本的性質や用途についての講義および材料試験と組織観察の実習を通じて習得していただきます。
- ◇実習では、一人一人に指導が行き届くように配慮し、講義と実習が互いに理解を深め合う内容となっています。

主 催 名古屋市・(公財)名古屋産業振興公社

中小企業技術者研修 検索

CLICK!

中小企業技術者研修



《 募 集 要 項 》

- 研修期間と時間** 令和6年10月24日～12月5日 毎週木曜日
9時30分～16時30分（昼1時間休憩）
講義・実習 計42時間
- 研 修 場 所** 名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番三丁目4-41
- 募 集 人 員** 定員10名（同一企業からのお申し込みは、2名まで）
- 受 講 料** 60,500円（税込）
- 修 了 証 書** 所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より、修了証書が交付されます。
- 申 込 方 法** 添付の受講申込書、または https://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/doc/gikenshu.doc からダウンロードした申込書フォーム（Word 文書）に必要事項を記入の上、郵送・ファックス・電子メール添付のいずれかにより下記までお申込みください。（数日経過しても当方より連絡がない場合は、お手数ですが、ご連絡をお願いいたします。）
- 本研修の目的に合うと認められる中小企業者からのお申込みは、先着順に受講決定のご連絡をいたします。*大企業からのお申込みについては、中小企業者からの受付状況をふまえ、順次受講の可否のご連絡をいたします。また、定員に達したときは、締切日を早めることがありますのでご了承ください。
- *中小企業基本法に定める中小企業に該当しない企業を大企業とします。
- 申 込 先** 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
電話〈052〉654-1653 FAX〈052〉661-0158
E-mail:kenshu@nipc.or.jp
- 募 集 締 切 日** 令和6年10月3日（木）17時必着
- 受 講 料 の 納 入** 募集締切後、受講料の請求書をお送りしますので、開講日前日までにお振込みをご予定ください。
- そ の 他** ○納入された受講料の払戻しはいたしません。
○講義日程等は変更することがあります。
○研修中の事故については、一切責任を負いません。
○本研修を受講された受講者の事業主に対して、**要件を満たす場合**、「人材開発支援助成金」制度の利用ができます。

— 助成金制度の詳細やお問合わせ先 —
厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室
TEL 052-688-5758

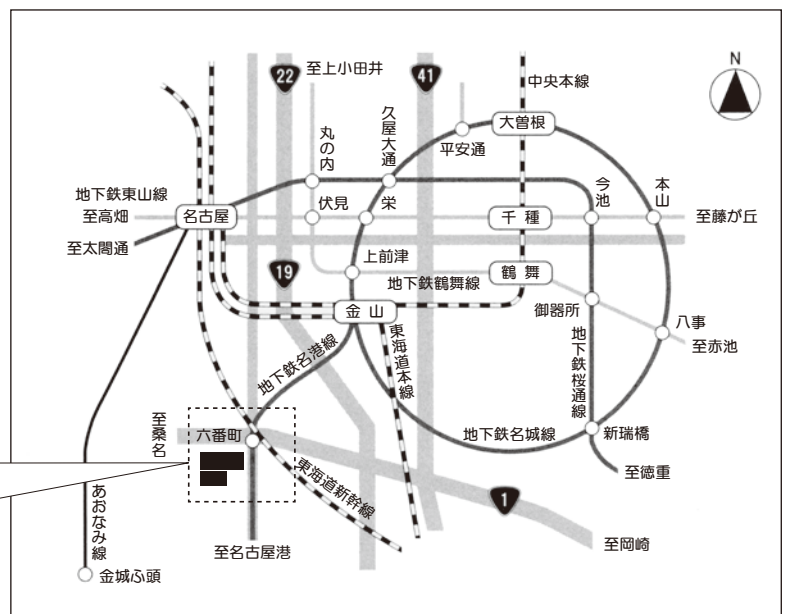
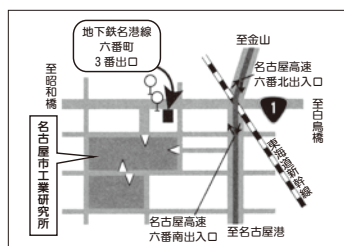
《研修科目と講師》

月/日	時間	科 目	講 師	主 な 内 容
10/24 (木)	3	金 属 材 料 入 門	豊臣熱処理工業(株) 橋 井 光 弥	金属材料の入門的な講習をします。他の科目を受講する上で必要な共通知識を扱います。
	3	鉄 鋼 材 料	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 杉 山 周 平	炭素鋼や合金鋼など鉄鋼材料全般の基本的性質、特性、用途などについて解説します。
10/31 (木)	3	非 鉄 金 属 材 料	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 岡 東 寿 明	アルミニウム合金、銅合金の種類、特性、用途について解説します。
	3	鋼 の 熱 処 理 －表面改質を中心に－	豊田工業大学 奥 宮 正 洋	浸炭、窒化、高周波焼入れなど、表面改質を中心に鋼の熱処理の基礎について解説します。
11/7 (木)	3	金 属 材 料 分 析	名古屋市工業研究所 表面技術研究室 大 橋 芳 明 金属材料研究室 中 村 浩 樹	各種分析方法の特長と装置の選択について解説します。分析を依頼する際の留意点についても説明します。
	3	機 器 分 析 (実 習)	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 玉 田 和 寛 中 村 浩 樹 岡 東 寿 明 表面技術研究室 柴 田 信 行	走査電子顕微鏡内で元素分析を行う EDX 分析と結晶の配向などを観察できる EBSD 分析や、定性・定量分析ができる蛍光 X 線分析の実習を行います。
11/14 (木)	3	組 織 試 験 1 (実 習)	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 岡 東 寿 明 玉 田 和 寛 杉 山 周 平 中 村 浩 樹 川 島 寛 之	鋼のマクロ・ミクロ組織試験法習得のため、試料調整から組織観察までの一連の操作方法の実習を行います。
	3	非 破 壊 検 査 (実 習)	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 深 谷 聡 樹 中 村 浩 樹 川 島 寛 之 情報・電子技術研究室 松 原 和 音	物を壊さずに、その内部や表面のきずなどを調べることができる非破壊検査のうち、探傷試験と X 線 CT について実習を行います。
11/21 (木)	3	組 織 試 験 2 (実 習)	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 杉 山 周 平 中 村 浩 樹 川 島 寛 之	鋼の熱処理によるミクロ組織の変化について実習を行います。
	3	硬 さ 試 験 (実 習)	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 岡 東 寿 明 玉 田 和 寛	ロックウェル、ピッカース、マイクロピッカース硬度計の操作・測定方法を実習します。

月/日	時間	科 目	講 師	主 な 内 容
11/28 (木)	3	材 料 試 験	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 玉 田 和 寛	材料試験の考え方を解説し、金属組織試験・引張試験・硬さ試験・衝撃試験・疲労試験などについて紹介します。
	3	機 械 的 性 質 (実 習)	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 深 谷 聡 杉 山 周 中 村 浩 岡 東 寿 玉 田 和 川 島 寛	引張試験とシャルピー衝撃試験の実習を行います。鋼の熱処理と機械的性質との関連を検討します。
12/5 (木)	3	金属の破壊と破面	名古屋市工業研究所 計測技術研究室 夏 目 勝 之	金属破面の特徴、破損事例紹介、破損原因調査と対策について解説します。
	3	破 面 観 察 (実 習)	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 岡 東 寿 玉 田 和 杉 山 周 中 村 浩	走査電子顕微鏡およびマイクロスコープを使用して、金属材料の破面を観察する実習を行います。

交 通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し「六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速4号東海線「六番北」、「六番南」出口すぐ



連絡先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
電話 〈052〉654-1653 F A X 〈052〉661-0158
E-mail:kenshu@nipc.or.jp

令和6年度 中小企業技術者研修受講申込書【金属材料技術研修】

令和 年 月 日

社名	(ふりがな)			URL:
代表取締役ないしはそれに準ずる者	役職	氏名	生年月日 年 月 日	
本社所在地	〒 TEL() - FAX() -			
資本金	万円	従業員数	名	
業種 (下記一覧より記載)	主要製品			

受講者				
所属	役職	ふりがな 氏名		
勤務地	〒			
連絡先	TEL	FAX		
担当業務				
本研修で学びたい事	受講の目的や今回特に学びたい事等ご記入ください。			

連絡責任者				
所属	役職	ふりがな 氏名		
請求書等送付先	〒			
この研修をどのようにお知りになりましたか?				
連絡先	TEL	FAX		
E-mail:	※よろしければ、関連する研修等のご案内をさせていただきますので、ご記入ください。			

(業種分類一覧)

0001 食料品製造業	0012 なめし革・同製品・毛皮製造業	0023 輸送用機械器具製造業	0034 学術研究、専門・技術サービス業
0002 飲料・たばこ・飼料製造業	0013 窯業・土石製品製造業	0024 その他製造業	0035 宿泊業、飲食サービス業
0003 繊維工業	0014 鉄鋼業	0025 農・林・水産業	0036 生活関連サービス業、娯楽業
0004 木材・木製品製造業(家具を除く)	0015 非鉄金属製造業	0026 鉱業	0037 教育、学習支援業
0005 家具・装備品製造業	0016 金属製品製造業	0027 建設業	0038 医療、福祉
0006 パルプ・紙・紙加工品製造業	0017 はん用機械器具製造業	0028 電気・ガス・熱供給・水道業	0039 複合サービス事業
0007 印刷・同関連業	0018 生産用機械器具製造業	0029 情報通信業	0040 サービス業(他に分類されないもの)
0008 化学工業	0019 業務用機械器具製造業	0030 運輸業	0041 公務(他に分類されるものを除く)
0009 石油製品・石炭製品製造業	0020 電子部品・デバイス・電子回路製造業	0031 卸売・小売業	0042 分類不能の産業
0010 プラスチック製品製造業	0021 電気機械器具製造業	0032 金融・保険業	
0011 ゴム製品製造業	0022 情報通信機械器具製造業	0033 不動産業・物品賃貸	

※ご記入いただきました個人情報、研修生への連絡や名古屋市工業研究所及び当社の開催する研修の案内など研修の円滑な運営に必要な範囲内に限り、使用させていただきます。暴力団の活動に利用されることにより当該暴力団の利益になると認められるときは、受講をお断りします。なお、その判断をするに当たっては、暴力団員であるかどうか等について、愛知県警察本部長の意見を聴くことがあります。